

## 1. (2) ③ ユニバーサルデザインに関する調査研究

平成26年度、ユニバーサルデザイン研究会では、次の調査研究を行った。

### 1. 都市公園バリアフリーチェックシートの研究

都市公園移動等円滑化基準等に準拠した「都市公園バリアフリーチェックシート」の研究を過年度から進めている。2014年度はチェック結果の集計方法、総合評価方法について重点を置き研究を行うとともに、チェックシートの公表に向けて取扱説明書の試案を作成した。

### 2. 都市公園のユニバーサルデザイン・バリアフリー化に関する普及啓発

都市公園のユニバーサルデザイン・バリアフリー化の推進に向けて、関連する講演会等に参画し情報収集するとともに、都市公園の管理者に向けた研修会へ講師を派遣し、普及啓発を進めた。

### 3. 新規出版物発行に向けた検討

2000年に「公園のユニバーサルデザインマニュアル」を発刊しているが、その後バリアフリー新法や都市公園移動等円滑化基準の施行、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催決定など、社会情勢が大きく変わりつつある。そこで、近年の研究成果も盛り込んだ新規の出版物発行に向け、2014年度は出版物のアウトラインとその概要について検討するとともに、発行に向けた各種調査等を実施した（4. 参照）。

### 4. 新規出版物発行に向けた各種調査等の実施

新規出版物発行に向けて、下記に示す調査等を実施した。

- 都市公園管理者に向けたユニバーサルデザイン・バリアフリー化に関するアンケート調査
- 他の参考となる良好な取り組み（グッドプラクティス）の収集を目的とした都市公園の現地調査
- 東京オリンピック・パラリンピック開催に向けての運動公園と競技施設に関する調査及び情報収集
- 都市公園のユニバーサルデザイン・バリアフリー化に取り組んでいる団体へのヒアリング